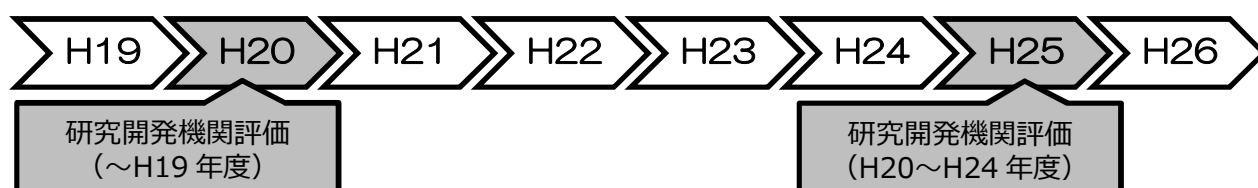


本日の評価方法等について

1. 本日開催の研究開発機関評価について

■研究開発機関評価とは

「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「国土交通省研究開発評価指針」に基づき、「研究開発機関等の評価は、その設置目的や研究目的・目標に即して、機関運営と研究開発の実施・推進の面から行う」こととされている。また、評価については、「3年から6年程度の期間を1つの目安として、定期的を実施する」こととされており、国総研では、前回の平成20年度に開催した研究開発機関評価時の委員のご意見等を踏まえ、5年に1度、研究開発機関評価を実施することとしている。



■評価の対象

平成20年度から平成24年度の5年間の「機関運営面」及び「研究開発の実施・推進面」の活動

I 機関運営面

研究目的・目標の達成や研究開発整備等のためにどのような運営を行ったかについて評価を行う。

II 研究開発の実施・推進面

研究開発機関等が実施・推進した研究開発課題の総体として評価を行う。

2. 評価軸

「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「国土交通省研究開発評価指針」や研究方針を踏まえ、以下を評価軸とする。

I 機関運営面（研究体制整備・運営）

組織の使命に應じて、研究活動が効率的・効果的に実施されるような研究体制の整備・運営がなされているか。

II 研究開発の実施・推進面

II－①（経済社会情勢等を踏まえた研究課題設定・実施）

経済社会情勢の変化や国民・社会的要請を的確に踏まえた研究課題の設定、研究計画の作成・実施ができているか。

II－②（施策への反映、技術支援）

研究成果の施策への反映及び必要な技術支援が適切に行われているか。

II－③（研究成果の発信）

研究成果の発信が適切に行われているか。

3. 進行方法

■資料の説明（30分）

「機関運営面」及び「研究開発の実施・推進面」の観点から、平成20年度から24年度の5年間の国総研の活動全般を説明。（説明資料の構成は別紙による。）

■質疑応答・評価（60分）

- ① 委員長及び各委員により議論
※ 意見については「評価シート」に逐次ご記入下さい。
- ② 審議内容、評価シートをもとに、委員長に総括を行っていただきます。

4. 評価方法

2. の評価軸に基づき、「評価シート」に記載されている下記の指標のいずれかに○を付し、コメントを御記入ください。

S:妥当である。 A:概ね妥当である。 B:やや妥当でない。 C:妥当でない。
--

5. 評価結果のとりまとめ

審議内容、評価シートをもとに、後日、委員長名で評価結果としてとりまとめ、公表する予定です。

6. 評価結果の公表

評価結果は議事録とともに公表します。

なお、議事録における発言者名については個人名は記載せず、「委員長」、「委員」、「事務局」、「国総研」等として表記するものとします。